

コース番号

6M014

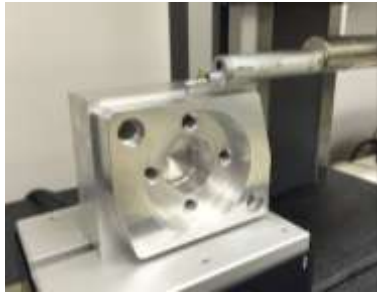
精密形状測定技術

～幾何公差や表面粗さの基本を習得！～

製品の検査と言えばノギスやマイクロメータのような長さ測定器が基本となりますが、高精度部品においては他にも幾何公差（理想とする形状からの形崩れ）や表面粗さも検査の対象となってくるものがほとんどです。これからは製品の機能や性能に大きく影響する場合があります。

形状測定機や真円度測定機、表面粗さ測定機を活用し代表的な幾何公差の測定と表面粗さの測定し規格の理解と測定方法を習得します。

※使用機器：表面粗さ測定機、輪郭形状測定機、真円度測定機

開催日時	9月11日(木)～12日(金) [2日間] 各日 9:00～16:00				
定員	10名	受講料	11,000円	開催場所	ポリテクカレッジ川内
カリキュラム	1. 形状の測定方法 (1)幾何公差および幾何公差の定義 (2)幾何公差の測定法 2. 真円度測定機 (1)真円度測定機の原理と構造 (2)真円度の評価方法 (3)その他の幾何公差 (4)測定実習 3. 輪郭形状測定機 (1)輪郭形状測定機の原理と構造 (2)輪郭度測定およびその他の幾何公差 (3)測定実習 3. 表面粗さ測定機 (1)表面性状に関する定義とパラメータ (2)表面粗さ測定機の原理と構造 (3)表面性状の評価方法 (4)測定実習 4. まとめ				
持参品	筆記用具				
講習環境など	 表面粗さ測定機  輪郭形状測定機  真円度測定機				

【お問い合わせ】

ポリテクカレッジ川内(川内職業能力開発短期大学校)

〒895-0211 鹿児島県薩摩川内市高城町 2526

TEL:0996-22-1558(学務援助課) FAX:0996-22-6612